



今回の『ASTONEだより』は朝倉佐代子がお届けします。

2023年の干支は「卯」、昔からウサギは月からの使者、そして月には不老不死の薬があると言われ、そこから卯年は「長寿の年」と言われるようになりました。



～干支のお話し～



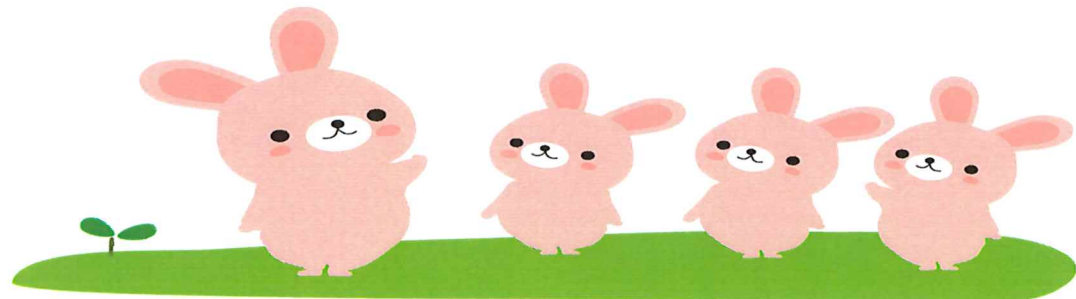
日本では西暦 553 年頃に、当時の朝鮮半島南部の百済を經由してこの中国暦（太陰太陽歴）が伝来した、と『日本書紀』に記されています。

十二支に動物の名前がついているのは、古代中国において文字が読めない人にも分かりやすく暦を伝えるためだったそうです。

その十二支も実は中国や日本だけのものではなく東欧やロシアでも使われており、干支の発祥地は古代中国にあり、朝鮮半島を經由して日本に持ち込まれた一方で、シルクロードを經由して東欧にまで持ち込まれたとも言われています。

またチベットやタイ、ベトナムでは「卯」が「猫」に置き換わっています。

なぜなら、猫の方が親しみがある事や、発音が似ていた為で、これらの国に行くと猫のグッズや土産物が多く並ぶそうです。



～「卯年」の意味～

卯(うさぎ)は穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」、又その飛躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。

他にも「植物の成長」という意味もあり、**新しいことに挑戦するのに最適な年**と言われています。

卯年生まれの性格と特徴

- 愛嬌がある
- 遊び好き
- 器用で要領がよい
- 義理堅さも見せる
- ユーモアのセンスがある
- 寂しがりや
- 団体行動を好む
- 誘惑に弱い面も
- 負けん気が強い
- 気分屋で落ち着きがないところ



卯年は景気が良くなる？

株式市場では、【辰巳天井、午尻下がり、未は辛抱、申酉騒ぐ、戌笑い、亥固まる、子は繁栄、丑はつまずき、寅千里を走り、卯は跳ねる。】という格言があります。

卯年については兎は跳ねる特徴があるため、景気が上向いたり、回復すると言われています。

そのため、株式市場にとっては相性の良い年回りとして知られているようです。

私たちにとっても「相性の良い年」になってほしいものですね！